

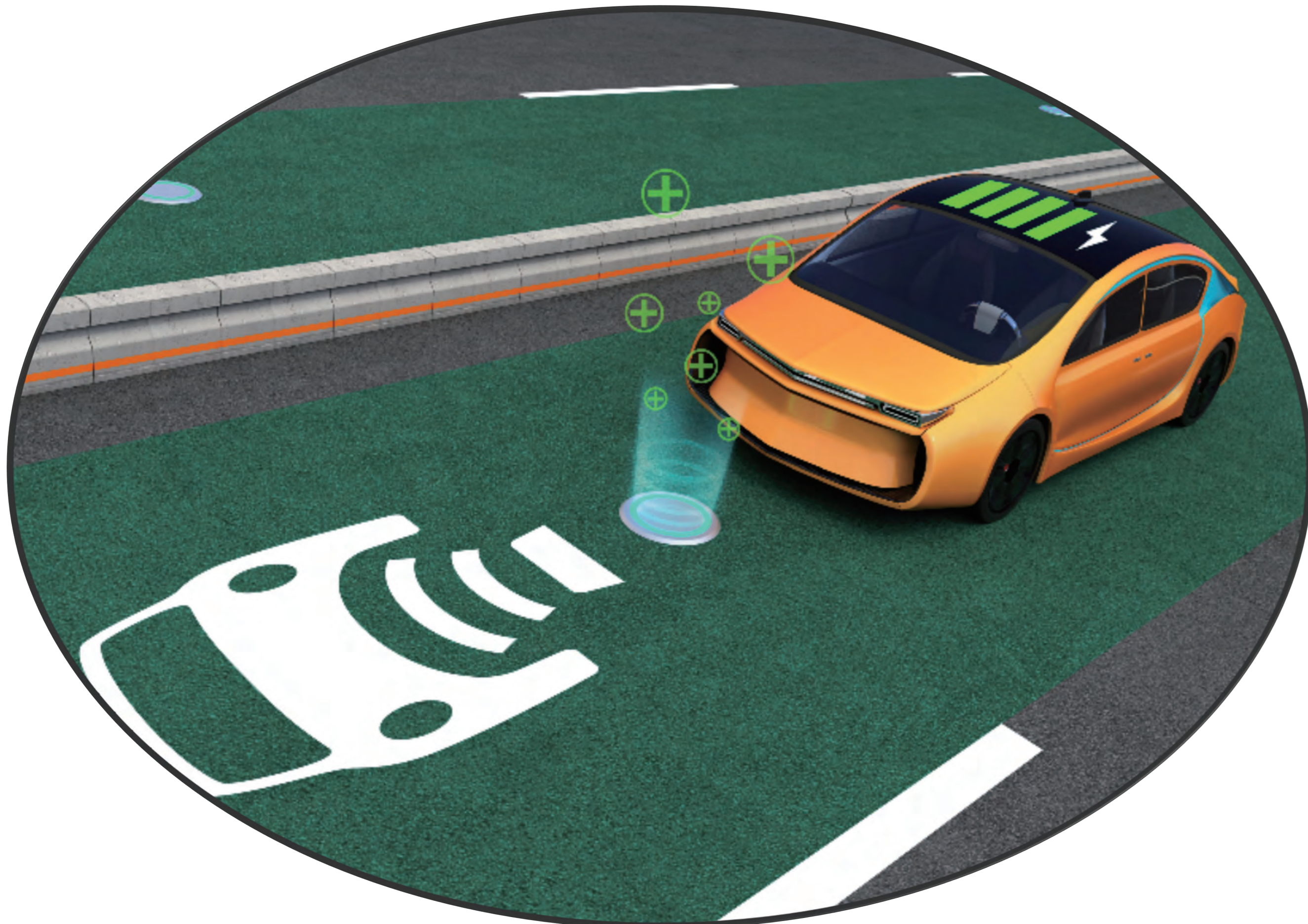
脱炭素モビリティ・インフラ戦略 社会連携研究部門

[走行中ワイヤレス給電×数理最適化モデリング]

Decarbonized Mobility Infrastructure Strategy, Social Cooperation Program

本間 裕大、大口 敬、中野 公彦、平岩 洋三、羽佐田 紘之、丸山 純矢、渡部 宇子

カーボンニュートラル達成に向けた電動車の普及とともに、脱炭素モビリティの実現に必要な走行中ワイヤレス給電（Dynamic Wireless Power Transfer : DWPT）システムのインフラ戦略が求められています。モビリティとエネルギーの構造的転換を見据え、DWPTを中核に据えた脱炭素モビリティの実現に必要なインフラ戦略を構築することを目指します。



研究デザイン

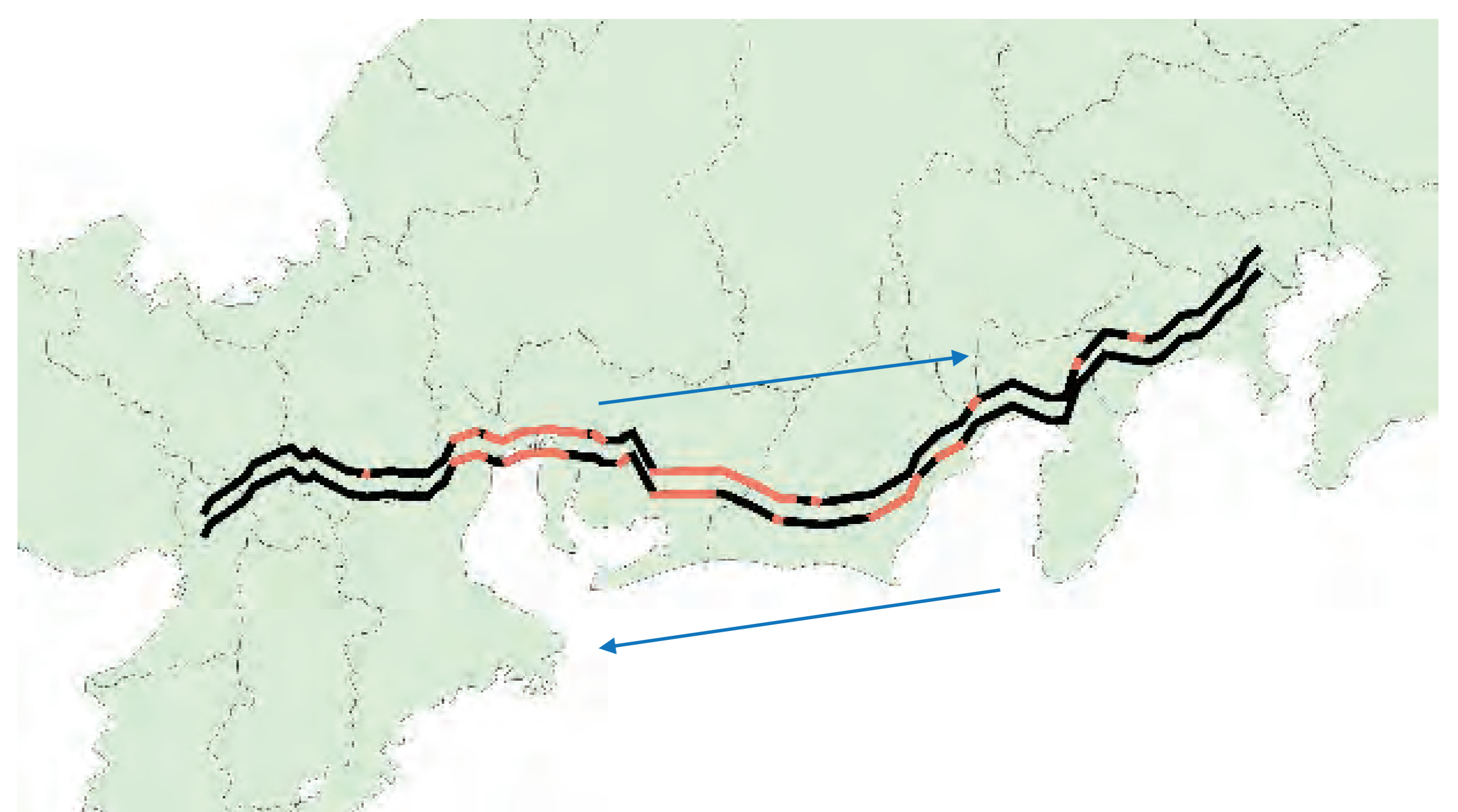
都市内・国土全体での最適配置モデルの高度化

交通×電力の連成的設計

実運用・制度設計と事業性評価

自動運転・ITS・分散電源との統合

多様な都市・国土全体を対象に、走行データ、交通ネットワーク、エネルギーインフラ情報を統合した大規模データ分析と数理最適化を組み合わせ、持続可能かつ柔軟なモビリティ・インフラ協調モデルを提示することを検討していきます。



連携企業：株式会社デンソー
設置期間：2025年10月1日～2030年9月30日

